

## 1. 地球温暖化に関するアンケート調査(小学生向け)

### (1) 調査概要

#### 1) 調査目的

日田市では、地球温暖化対策について市民のみなさんのどのように考えているかアンケート調査を行っています。学生のみなさんがどのように感じているかをこのアンケートで教えてください。

#### 2) 調査対象及び配布数

本アンケート調査の対象者は、日田市立小学校の生徒で5年生535人、6年生545人、合計1,080人としました。

#### 3) 調査方法

QRコードからの入力による回答としました。

#### 4) 調査期間

令和5年9月13日(水)～令和5年9月27日(水)

【集計への反映は9月27日(水)回答分までとしました】

#### 5) 回答状況

回答は720票で66.6%の回答状況でした。

#### 回答状況

回答方法	回答数(票)	回答率(%)
QRコード	720	66.6

#### 6) 調査項目

調査項目は、以下の4大項目、15設問でした。

- ・属性(学年、通学)【1問】
- ・地球温暖化問題への「意識」、「取組み状況」【10問】
- ・SDGsの「意識」【3問】
- ・自由意見【1問】

## (2) 設問及び調査結果

### 1. あなたご自身のことについてお聞きします。

問1. 以下の項目について、あてはまる番号を1つ選んでください。

...

1. 学年\*

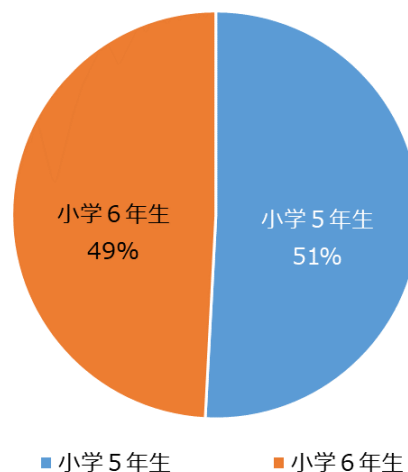
1. 小学5年生

2. 小学6年生

・回答者の学年は、「1. 小学5年生」50.8%、「2. 小学6年生」49.2%と、ほぼ同じ割合で回答いただきました。

#### 1.学年

	選択肢	件数	割合
1	小学5年生	366	50.8%
2	小学6年生	354	49.2%
	無回答	0	-
	有効回答数	720	100.0%



## 2. 地球温暖化問題への「意識」、「取組み状況」についてお聞きします。

問2. 地球温暖化についてどこで知りましたか。あてはまる番号を1つ選んでください。\*

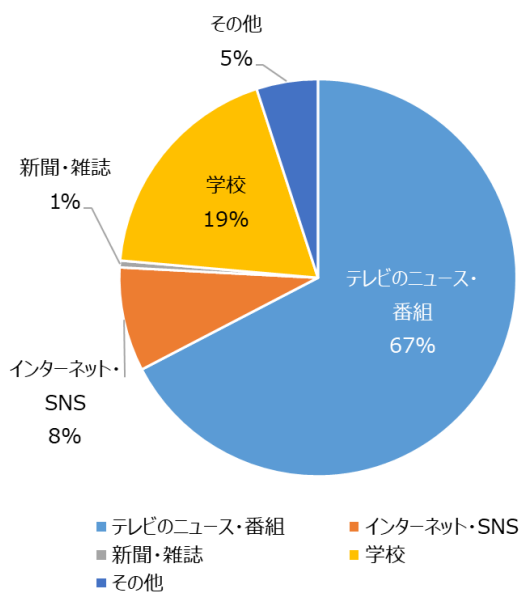
- 1. テレビのニュース・番組
- 2. インターネット・SNS
- 3. 新聞・雑誌
- 4. 学校
- その他...

・地球温暖化に関する情報を知る手段としては、「1. テレビのニュース・番組」の割合が67.4%と最も高く、「4. 学校」は18.6%と低い結果でした。

選択肢	件数	割合
1 テレビのニュース・番組	485	67.4%
2 インターネット・SNS	61	8.5%
3 新聞・雑誌	4	0.6%
4 学校	134	18.6%
5 その他	36	5.0%
無回答	0	-
有効回答数	720	100.0%

<その他> ※抜粋

- ・今知った
- ・家族や友達
- ・本
- ・自由研究

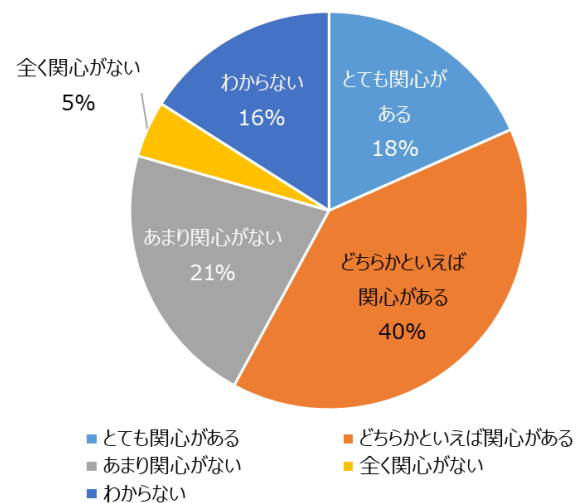


問3. 地球温暖化問題に関心がありますか。あてはまる番号を1つ選んでください。\*

- 1. とても関心がある
- 2. どちらかといえば関心がある
- 3. あまり関心がない
- 4. 全く関心がない
- 5. わからない

- ・地球温暖化問題について関心は、「2. どちらかといえば関心がある」が39.6%と最も高く、「1. とても関心がある」の18.3%と合わせると、**6割近い小学生が関心を持っている結果でした。**
- ・一方で、「3. あまり関心がない」21.5%、「4. 全く関心がない」4.6%、「5. わからない」16.0%と**4割近い小学生は関心が低い結果でした。**

選択肢	件数	割合
1. とても関心がある	132	18.3%
2. どちらかといえば関心がある	285	39.6%
3. あまり関心がない	155	21.5%
4. 全く関心がない	33	4.6%
5. わからない	115	16.0%
無回答	0	-
有効回答数	720	100.0%



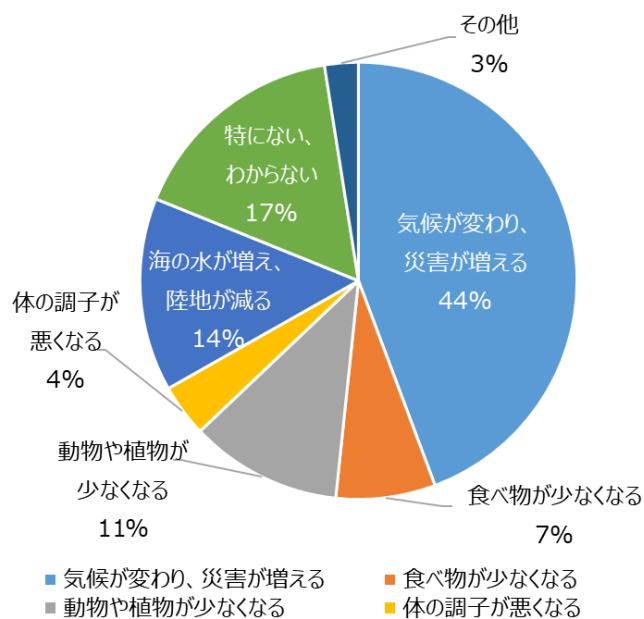
問4. 地球温暖化の影響（えいきょう）について知っているものはありますか。最も関心のある番号を1つ選んでください。

- 1. 気候が変わり、災害が増える
- 2. 食べ物が少なくなる
- 3. 動物や植物が少なくなる
- 4. 体の調子が悪くなる
- 5. 海の水が増え、陸地が減る
- 6. 特にない、わからない
- その他...

- ・地球温暖化の影響については、「1. 気候が変わり、災害が増える」が44.3%と最も関心が高く、**近年多発している自然災害への懸念が反映された結果でした。**
- ・「4. 体の調子が悪くなる」3.9%、「6. 食べ物が少なくなる」7.4%など、**生活面での実感値が低い事柄については、関心が低い結果でした。**
- ・加えて、「6. 特にない、わからない」が16.4%と中高生と比較し割合が多く、**学びの場が少ないことが伺える結果でした。**

選択肢	件数	割合
1 気候が変わり、災害が増える	319	44.3%
2 食べ物が少なくなる	53	7.4%
3 動物や植物が少なくなる	81	11.3%
4 体の調子が悪くなる	28	3.9%
5 海の水が増え、陸地が減る	103	14.3%
6 特にない、わからない	118	16.4%
7 その他	18	2.5%
無回答	0	-
有効回答数	720	100.0%

<その他> ※抜粋  
 ・二酸化炭素が増える  
 ・北極の氷がなくなる

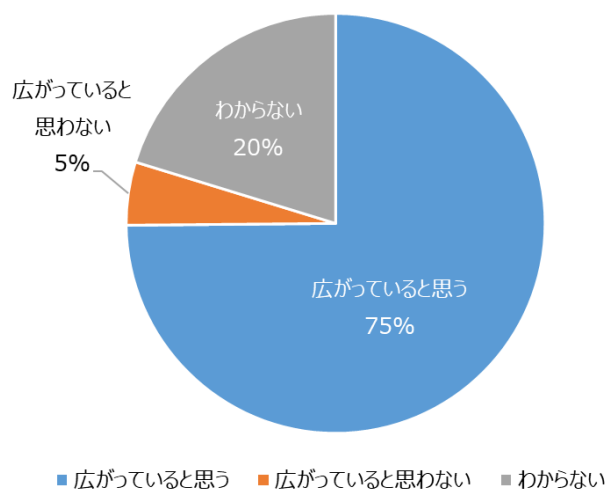


問5. 地球温暖化による影響（えいきょう）は広がっていると思いますか。あてはまる番号を1つ選んでください。

- 1. 広がっていると思う
- 2. 広がっていると思わない
- 3. わからない

・地球温暖化による影響の広がりについては、「1. 広がっていると思う」が74.9%と最も高く、「3. わからない」が20.3%と、問4の回答と同様に**学びの場が少ないことが伺える結果でした。**

選択肢	件数	割合
1 広がっていると思う	539	74.9%
2 広がっていると思わない	35	4.9%
3 わからない	146	20.3%
無回答	0	-
有効回答数	720	100.0%



問5で「1. 広がっていると思う」を選んだ方にお聞きします。

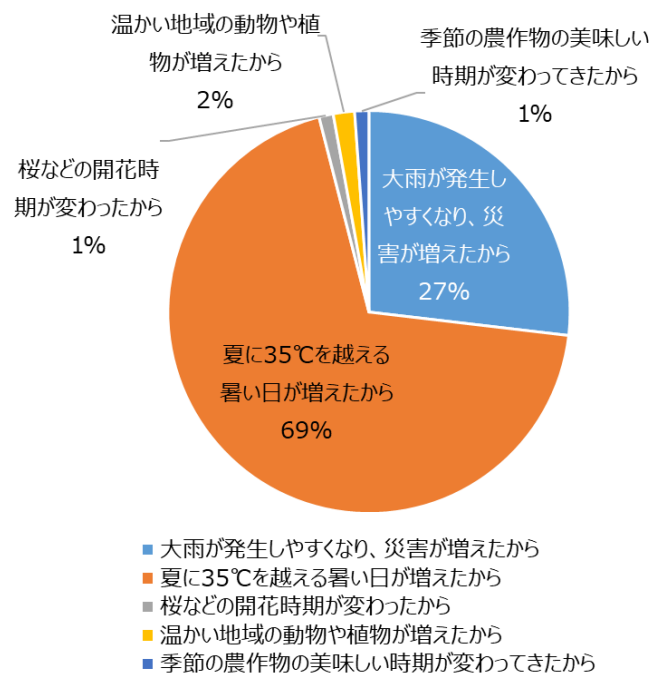
問6. なぜそのように思いましたか。あなたの考えに近い番号を1つ選んでください。<sup>\*</sup>

- 1. 大雨が発生しやすくなり、災害が増えたから
- 2. 夏に35℃を越える暑い日が増えたから
- 3. 桜などの開花時期が変わったから
- 4. 温かい地域の動物や植物が増えたから
- 5. 季節の農作物の美味しい時期が変わってきたから
- その他...

・地球温暖化が広がっていると思う理由については、「2. 夏に35℃を超える暑い日が増えたから」が67.3%と最も高く、次いで「1. 大雨が発生しやすくなり、災害が増えたから」が26.2%と、**日々の生活で実感しやすい気候の変化が反映された結果でした。**

選択肢	件数	割合
1 大雨が発生しやすくなり、災害が増えたから	141	26.2%
2 夏に35℃を越える暑い日が増えたから	363	67.3%
3 桜などの開花時期が変わったから	6	1.1%
4 温かい地域の動物や植物が増えたから	9	1.7%
5 季節の農作物の美味しい時期が変わってきたから	6	1.1%
無回答	181	-
有効回答数	539	100.0%

<その他> ※抜粋  
 ・ニュースでよく見るから

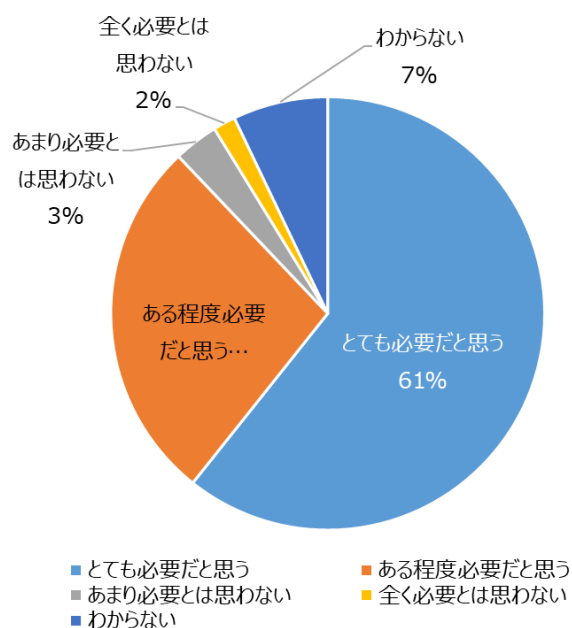


問7. 地球温暖化対策は必要だと思いますか。あてはまる番号を1つ選んでください。\*

- 1. とても必要だと思う
- 2. ある程度必要だと思う
- 3. あまり必要とは思わない
- 4. 全く必要とは思わない
- 5. わからない

- ・地球温暖化対策については、「1. とても必要だと思う」が60.7%、「2. ある程度積極的に取り組みたい」が27.2%と、両項目を合わせると9割近くが必要性を感じている結果でした。
- ・「3. 全く必要とは思わない」は1.7%であり、否定的な意見は非常に少ない結果でした。

選択肢	件数	割合
1 とても必要だと思う	437	60.7%
2 ある程度必要だと思う	196	27.2%
3 あまり必要とは思わない	24	3.3%
4 全く必要とは思わない	12	1.7%
5 わからない	51	7.1%
無回答	0	-
有効回答数	720	100.0%





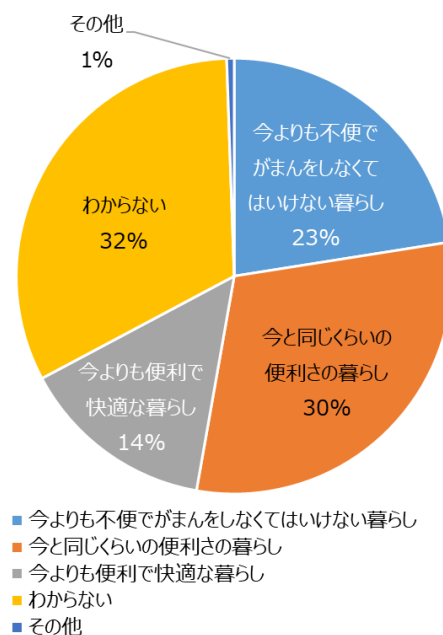
問8. 二酸化炭素の排出（はいしゅつ）量「実質ゼロ」を実現するには、省エネルギーや◆再生可能エネルギーの導入などが重要とされています。

それにより実現される◆脱炭素（だつたんそ）社会の暮らしのイメージについて、あなたの考えに近い番号を1つ選んでください。

- 1. 今よりも不便でがまんをしないではいけない暮らし
- 2. 今と同じくらいの便利さの暮らし
- 3. 今よりも便利で快適な暮らし
- 4. わからない
- 5. その他...

- ・脱炭素社会の暮らしのイメージとしては、「3. わからない」が32.2%と最も高く、**具体的なイメージを持っていないことを反映した結果でした。**
- ・次いで「2. 今と同等の便利さを維持した暮らし」は30.3%と、市民アンケートや中高生アンケートと同様、**脱炭素と併せて便利さを求めていることが伺える結果でした。**

選択肢	件数	割合
1 今よりも不便でがまんをしないではいけない暮らし	162	22.5%
2 今と同じくらいの便利さの暮らし	218	30.3%
3 今よりも便利で快適な暮らし	104	14.4%
4 わからない	232	32.2%
5 その他	4	0.6%
無回答	0	-
有効回答数	720	100.0%



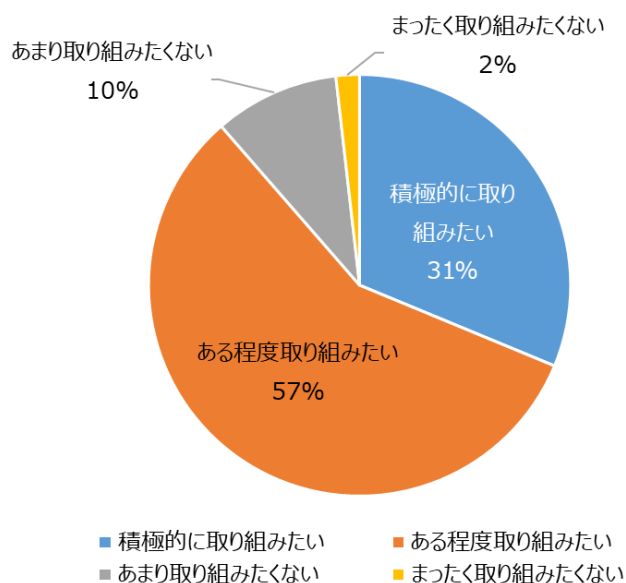
問9. 脱炭素（だつたんそ）社会の実現には、市民みんなが一丸となって省エネなどの地球温暖化対策に取り組む必要があります。みなさんにも実施できる二酸化炭素の排出（はいしゅつ）を減らす取り組みについて、あなたの考えに近い番号を1つ選んでください。

- 1. 積極的に取り組みたい
- 2. ある程度取り組みたい
- 3. あまり取り組みたくない
- 4. まったく取り組みたくない

・二酸化炭素の排出を減らす取り組みとしては、「2. ある程度は取り組みたい」が57.4%、「1. 積極的に取り組みたい」が31.3%と、両項目を合わせると市民アンケート同様、**9割近くが肯定的な結果でした。**

・「4. まったく取り組みたくない」は1.8%であり、否定的な意見は非常に少ない結果でした。

選択肢	件数	割合
1 積極的に取り組みたい	225	31.3%
2 ある程度取り組みたい	413	57.4%
3 あまり取り組みたくない	69	9.6%
4 まったく取り組みたくない	13	1.8%
無回答	0	-
有効回答数	720	100.0%



問10. 地球温暖化対策に関して、日ごろから取り組んでいることはありますか。項目ごとにあてはまる番号を1つ選んでください。

10-1. マイボトル（水筒）を持ち歩いている\*

- 1. すでに取り入れている
- 2. 今後取り入れる予定
- 3. 知っている
- 4. 知らない

10-2. エコバッグを持参している\*

- 1. すでに取り入れている
- 2. 今後取り入れる予定
- 3. 知っている
- 4. 知らない

10-3. 食べ残しや食品の買いすぎに気を付ける\*

- 1. すでに取り入れている
- 2. 今後取り入れる予定
- 3. 知っている
- 4. 知らない

10-4. ごみを減らす、資源物の分別をする \*

- 1. すでに取り入れている
- 2. 今後取り入れる予定
- 3. 知っている
- 4. 知らない

10-5. エアコンを適正な温度設定にする \*

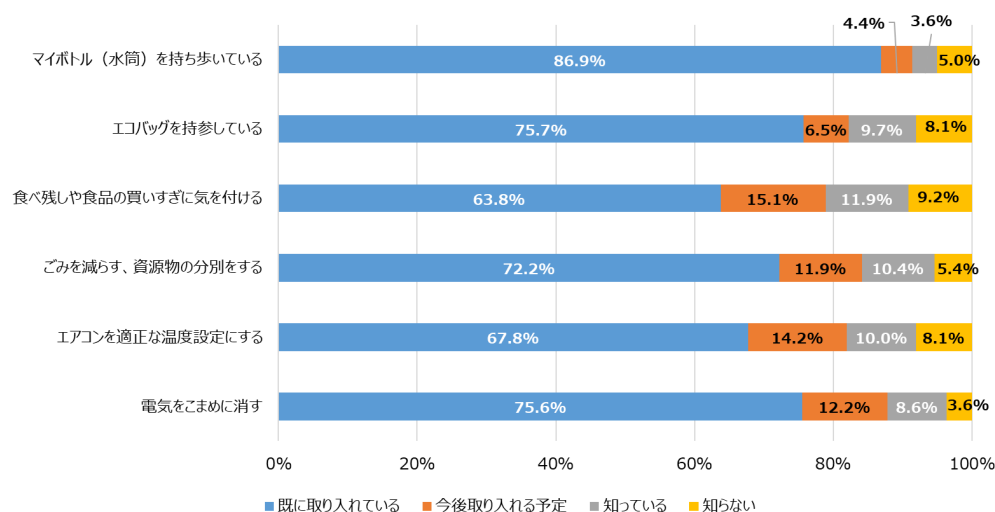
- 1. すでに取り入れている
- 2. 今後取り入れる予定
- 3. 知っている
- 4. 知らない

10-6. 電気をこまめに消す \*

- 1. すでに取り入れている
- 2. 今後取り入れる予定
- 3. 知っている
- 4. 知らない

- ・日ごろから取り組んでいる行動（6項目）で、実施率が概ね80%程度となった項目は、「1. マイボトル（水筒）を持ち歩いている」86.9%のみという結果でした、
- ・次いで、「2. エコバッグを持参している」75.7%、「4. ごみを減らす、資源物の分別をする」72.2%など、**再利用できるものはするという意識が高くみられる結果でした。**

	上段：回答数、下段：割合（%）				有効回答数
	既に取り入れている	今後取り入れる予定	知っている	知らない	
1. マイボトル（水筒）を持ち歩いている	626 86.9%	32 4.4%	26 3.6%	36 5.0%	720 100.0%
2. エコバッグを持参している	545 75.7%	47 6.5%	70 9.7%	58 8.1%	720 100.0%
3. 食べ残しや食品の買いすぎに気を付ける	459 63.8%	109 15.1%	86 11.9%	66 9.2%	720 100.0%
4. ごみを減らす、資源物の分別をする	520 72.2%	86 11.9%	75 10.4%	39 5.4%	720 100.0%
5. エアコンを適正な温度設定にする	488 67.8%	102 14.2%	72 10.0%	58 8.1%	720 100.0%
6. 電気をこまめに消す	544 75.6%	88 12.2%	62 8.6%	26 3.6%	720 100.0%



\*

問 1 1. 地球温暖化対策に取り組みにくい、または取り組まないことについて、どのような理由があるとあなたは考えますか。あてはまる番号を1つ選んでください。

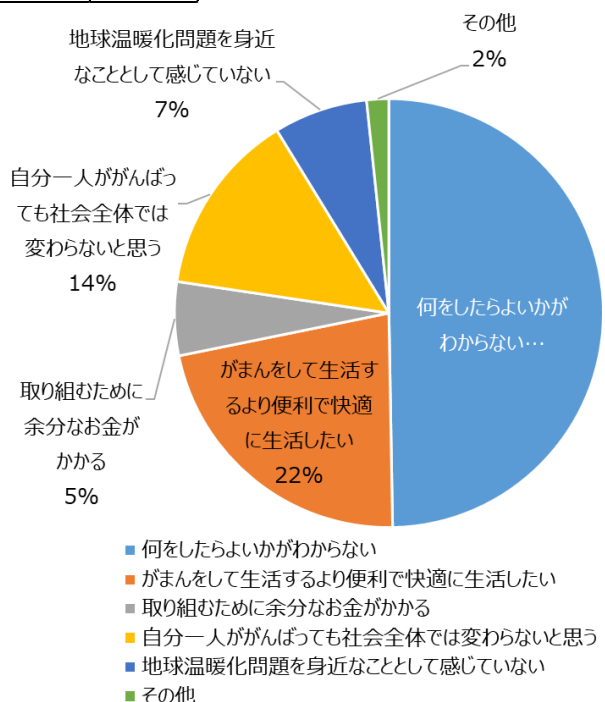
- 1. 何をしたらよいか分からない
- 2. がまんをして生活するより便利で快適に生活したい
- 3. 取り組むために余分なお金がかかる
- 4. 自分一人が頑張っても社会全体では変わらないと思う
- 5. 地球温暖化問題を身近なこととして感じていない
- その他...

- ・地球温暖化対策に取り組みにくい理由に関しては、「1. 何をしたらよいか分からない」が49.7%と最も高く半数を占める結果でした。
- ・次いで、「2. がまんをして生活するより便利で快適に暮らしたい」が22.1%、「4. 自分一人ががんばっても社会全体では変わらないと思う」が13.9%と、中高生アンケートと同様に**情報発信や行動変容を促す学びが必要とされる結果**でした。

選択肢	件数	割合
1 何をしたらよいか分からない	358	49.7%
2 がまんをして生活するより便利で快適に生活したい	159	22.1%
3 取り組むために余分なお金がかかる	40	5.6%
4 自分一人ががんばっても社会全体では変わらないと思う	100	13.9%
5 地球温暖化問題を身近なこととして感じていない	51	7.1%
6 その他	12	1.7%
無回答	0	-
有効回答数	720	100.0%

<その他> ※抜粋

- ・自分にできないことから
- ・自分ひとりでやっても、自分で取り組み活動を周知していないとほぼ無意味だと思ったから



### 3. SDGsの「意識」についてお聞きします。

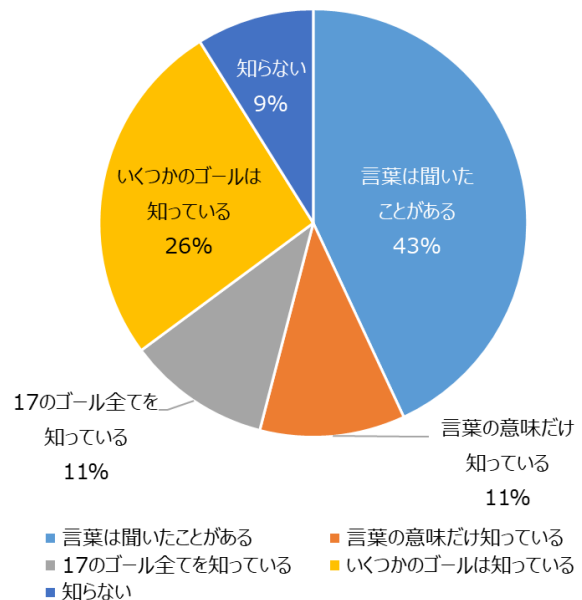
問12. あなたはSDGsという言葉を知っていますか。あてはまる番号を1つ選んでください。\*

- 1. 言葉は聞いたことがある
- 2. 言葉の意味だけ知っている
- 3. 17のゴール全てを知っている
- 4. いくつかのゴールは知っている
- 5. 知らない

・SDGsの認知については、「1. 言葉は聞いたことがある」が43.1%と最も高い結果でした。  
 ・一方、「4. いくつかのゴールは知っている」26.3%、「3. 17のゴール全てを知っている」10.8%と、4割近くが関心を示していますが、全体的に基本的理念を学ぶ場や情報発信が必要である結果でした。

選択肢	件数	割合
1 言葉は聞いたことがある	310	43.1%
2 言葉の意味だけ知っている	79	11.0%
3 17のゴール全てを知っている	78	10.8%
4 いくつかのゴールは知っている	189	26.3%
5 知らない	64	8.9%
無回答	0	-
有効回答数	720	100.0%

<その他> ※抜粋  
 ・チャレンジ教室  
 ・本  
 ・自由研究  
 ・学校の学習発表会



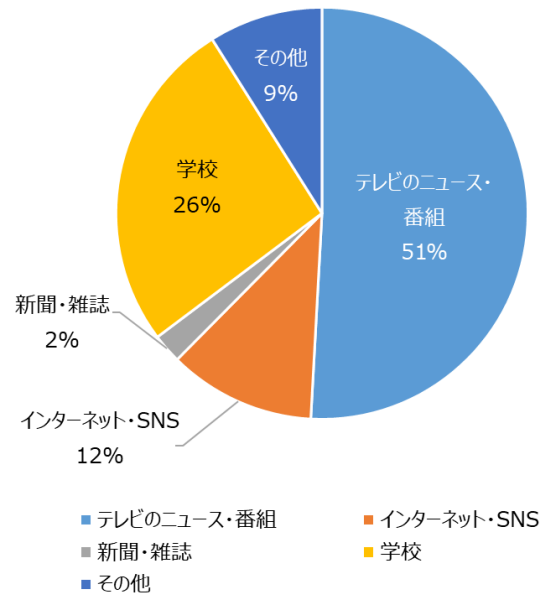
問12で「2. 言葉の意味だけ知っている」「3. 17のゴール全てを知っている」「4. いくつかのゴールは知っている」を選んだ方にお聞きします。

問13. 何をきっかけにSDGsを知りましたか。あてはまる番号を1つ選んでください。 \*

- 1. テレビのニュース・番組
- 2. インターネット・SNS
- 3. 新聞・雑誌
- 4. 学校
- その他...

- ・SDGsの情報源については、「1. テレビのニュース・番組」が50.9%と最も高い結果でした。
- ・一方、「4. 学校」は26.3%にとどまり、**教育の場で伝え学んでいく必要性が伺える結果でした。**

選択肢	件数	割合
1 テレビのニュース・番組	176	50.9%
2 インターネット・SNS	40	11.6%
3 新聞・雑誌	8	2.3%
4 学校	91	26.3%
5 その他	31	9.0%
無回答	374	108.1%
有効回答数	346	100.0%





問14. あなたはSDGsに関連して、どのような取り組みに参加したい（関心がある）と思いますか。あてはまる番号を**すべて**選んでください。

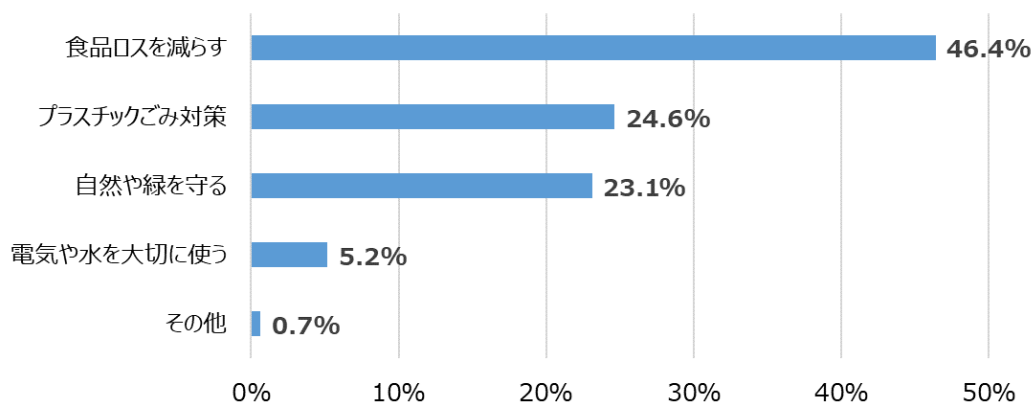
- 1. 食品ロス削減
- 2. プラスチックごみ対策
- 3. 自然や緑の保護
- 4. 電気や水を大切に使う
- その他...

- ・SDGsに関する取り組みについて、「1. 食品ロスを減らす」46.4%が最も高い結果でした。
- ・次いで、「2. プラスチックごみ対策」24.6%、「3. 自然や緑を守る」23.1%と、**自然に配慮した事柄に関心がある結果となりました。**

選択肢	件数	割合
1 食品ロスを減らす	780	46.4%
2 プラスチックごみ対策	414	24.6%
3 自然や緑を守る	389	23.1%
4 電気や水を大切に使う	87	5.2%
5 その他	11	0.7%
無回答	0	0.0%
有効回答数	1,681	100.0%

<その他> ※抜粋

- ・二酸化炭素削減
- ・ごみの分別
- ・再利用



#### 4. 最後に自由な意見をお聞かせください。

問15. 地球温暖化についてのご意見、市の取り組みに関する要望・取り組みのアイデア等がありましたら、ご自由に記入ください。

##### <自由意見より一部抜粋>

エネルギーについて	
1	ソーラーパネルをつける家を増やしたらいいと思う。
2	水素を使った燃料電池という発電方法が出てきたけど、今使っている水素は水素を作るときに二酸化炭素も出しているから、水素を作るときに二酸化炭素が出ない光触媒という方法があるからそれを効率良くするためにどうすればいいか研究すること。
3	今は発電所から電気を使うところに来るまで、発電所を100%としたら電気を使うところに来るまでに80%熱や電気などになって奪われているから、その送電ロス無くすために超伝導という方法があるからその開発を進めること
交通手段について	
4	電気自動車に乗る人が増えて来たので、電気自動車の電気充電場(電気スタンド?)を増やして欲しいです。
自然について	
5	日田の山や川の中で、綺麗な川や山をそのまま守って、綺麗じゃない川や山を綺麗にしていってもらいたい。そのためには、みんなが市内のゴミを捨ったり、洗剤をあまり使わなくしたり、CO2をできるだけ出さなくするために節電したりするといいと思う。
6	自然環境がもっと良くなって動物や植物がまた増えるといい。
7	自然が減っていると思うので、森の木を伐採しすぎない。
8	自然や森を大切にすることと思う。
9	植物を植えるといい。
ごみ・資源について	
10	もっとゴミの種類を分別するゴミ箱を市に増やしてほしい。
11	月に1回地域のゴミ拾い。
12	みんなで協力して海や山などに行ってゴミを拾って自然を綺麗にする。
13	ゴミを1kg拾ったら100円もらえるなどのご褒美をあげるとみんなしてくれると思う。
14	紙を使うのをなるべく減らして、タブレットを使う機会をふやす。
15	店に行ったら古い物からとる。
16	ご飯を作る時、食べられる量だけ作る。
学習・啓発について	
17	地球温暖化対策のためには大人の力がとても大事になってくるけど、これから大人になっていって社会に関わっていくのは子供がほとんどだから、小学校低学年や中学年には難しいかも知れないけど高学年に対して地球温暖化のことや地球の現状・対策について子供に対して教えたりするのもいいかなと思います。
18	地球温暖化が進んでいる事を真剣に捉えている人が少なく、あまり知られていないのでみんなで対策をして地球温暖化を止めたいと思った。
19	ポスターや、条約を作ればいいと思う。
20	チラシみたいなものを作って、市民にSDGs企画に参加してもらおう。(ボランティア団体などの取り組み)。
その他	
21	今の地球に対応して生きていく方法を考えること(新しい植物の品種を作ることや災害に備えるための新しい方法を考えることなど)。